

町の生活情報紙
— HIDE PUBLIC RELATIONS —

広報 いいで

2

10, February
2011
Vol.1007



特集

社会とあなたをつなぐ

民生委員・児童委員のチカラ

- 03 特集◎社会とあなたをつなぐ
民生委員・児童委員のチカラ
- 10 にぎわい再現プロジェクト委員会
2年間の活動報告
- 12 100歳おめでとうございます
鈴木まささん(中)、松山せいさん(椿)、高橋あゐさん
(小白川)、大友せつさん(川内戸)、小浦キヌさん(萩生)、
梅澤たかさん(椿)
- 13 インタビュー◎町交通安全母の会会長・伊藤喜和子さん
平成22年度町総合体育大会総合得点報告
- 14 まちかどNEWS
町消防出初式／南房総市七浦小・第一小交流事業／「いい
でファンクラブ」の集い／いいで地域史学習会ほか
- 16 直伝おふくろの味
- 17 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 18 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 19 子ども予防接種週間のお知らせ
住所の変更に伴う異動の手続きについて
- 20 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 22 飯豊の冬 仕込みの冬～町内唯一の蔵元をゆく～
- 24 町宝いいで～文禄三年小坂村検地帳～



the most beautiful
villages
in japan
「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせ情報は、
飯豊町ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
でも紹介しています。
知りたい情報は、「検索キーワード」を、ホームページ
の検索ボックスに打ち込んでください。当該ページへ
簡単に移動することができます。

こちらのボックスに
「検索キーワード」を
打ち込んでください。



表紙

今月の親子

添川在住

遠藤 ^{みつる} 充 さん(31歳)
理恵さん(28歳)
杏慈くん(5歳)
冬生くん(2歳)



左上から時計周りに
充さん、理恵さん、
冬生くん、杏慈くん

元気印の杏慈くんと冬生
くん兄弟。雪降りの悪天候
が続いてなかなか外で思
いっきり遊ぶことができな
くて不満そう。でも、お父
さんとお母さんはなんとか
時間を見つけては、外でそ
り遊びをさせてあげたりと、
子どもたちがストレスを抱
えないように気遣ってあげ
ています。冬の子育ては、
なかなか大変です。

Special Edition

社会とあなたをつなぐ 民生委員・児童委員のチカラ

民生委員
児童委員のチカラ

助けを必要としている人に相談と支援

平成22年12月1日より、町内の「民生委員」「児童委員」の方々が新たに委嘱されました。民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神で助けを必要としている住民の方の相談と支援にあたる重要な使命を持った人たちです。子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、欠かせない存在です。知ってそうで知らなかった民生委員・児童委員の役割について報告します。

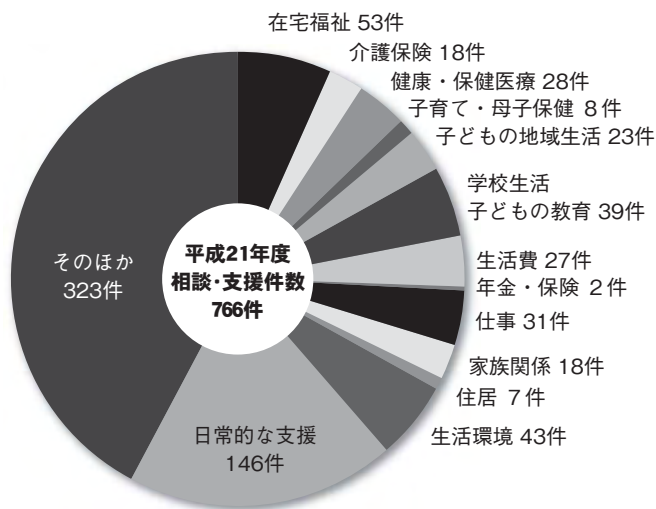
社会奉仕の精神で、地域の福祉の橋渡し役

民生委員・

児童委員とは

民生委員・児童委員・主任児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された、非常勤特別職の地方公務員です。担当地区の高齢者や児童、子育て家庭、障がい者、生活困窮者など、助けを必要としている人の相談を受け、助言や情報提供を行っています。

町の民生委員・児童委員の活動状況 平成21年度の内容別相談・支援件数



(資料/町健康福祉課福祉室)

無償のボランティア

民生委員・児童委員の活動の目的は、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会をつくることにあります。

民生委員制度の歴史は古く、大正6年に岡山県で発足した「済世顧問制度」や、その翌年の大阪府の「方面委員制度」が民生委員制度の起源といわれています。

民生委員は、社会奉仕の精神により、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることが、「民生委員法」によって定められています。

一方、児童委員は、「児童福祉法」によって、児童や妊産婦の福祉に関して情報提供や援助、指導することが職務として定められ、民生委員が兼ねることとなっています。

さらに同法では、児童福祉に関する専門的な担当者として「主任児童委員」を配属することも定めています。

民生委員・児童委員は都道府県知事が市町村の意見を聞いて、厚生労働大臣が委嘱します。身分は、非常勤特別職の地方公務員です。しかし、法律上の報酬はなく、交通費

や通信費などの活動経費を除き、無償のボランティアでその職務に当たっています。

求められる福祉の知識

民生委員・児童委員の主な仕事は、高齢者、児童、子育て家庭、障がい者や生活困窮者など、助けを必要としている人の相談を受け、助言や情報提供をすることです。

上の円グラフにあるとおり、その相談・支援の内容は多岐にわたり、介護保険から子どもの教育まで幅広い福祉の知識が求められます。ますます多様化する住民の悩みに対応するため、毎月定例の会議を開き、意見交換や問題の共有を行い、一人では対応できない事案についての検討も行っています。

関係機関との橋渡し役

もちろん民生委員・児童委員だけでは解決できない事案はたくさんあります。そんなときに、町健康福祉課や町社会福祉協議会など福祉の専門機関の橋渡し役となって問題の解決を図ることが重要となります。

また、行政や部落などの自治会、福祉団体などに対し、

意見を提起することもあります。

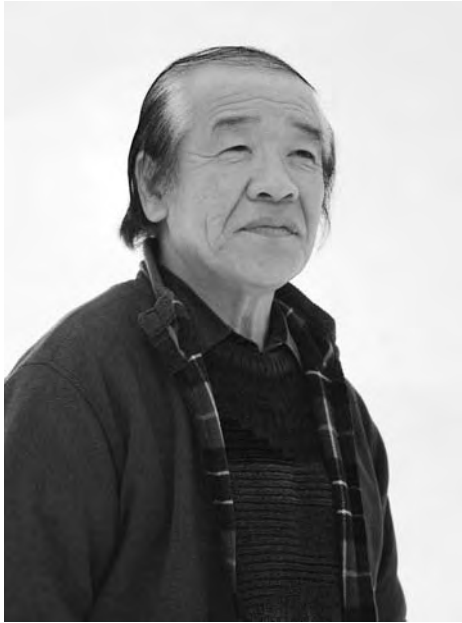
守秘義務の徹底

民生委員・児童委員の職務上の性質から、住民との信頼関係は最も注意を払わなければなりません。

民生委員法第15条では、①個人の人格の尊重、②身の上に関する秘密の厳守、③人種・信条・性別・社会的身分などによって差別的または優先的な取り扱いをしないこと、④処理は実情に即して合理的に行うこと、などが定められています。

地域住民の個人情報保護、プライバシーの意識は年々高まっており、守秘義務の徹底に努めなければなりません。

また、民生委員・児童委員は、日ごろの活動を記録しておくことも求められています。活動件数などは県を通じて国に報告するように定められており、さらに国では、それらの報告を各種福祉施策の立案・企画に役立てているからです。住民の悩みを救い上げる民生委員・児童委員の活動は行政の福祉施策に直結しているのです。



民生委員・児童委員

井上 國雄さん

Inoue
Kunio

いのうえ・くにお◎1947年4月、岩倉生まれ。07年12月より岩倉・岳谷地区担当民生委員・児童委員就任。町民生委員児童委員協議会副会長も務める。職業は会社員。趣味は音楽鑑賞。岩倉在住

ボランティア活動にも取り組んでいます

中津川地区民生委員児童委員協議会では、個々の住民の相談・支援活動のほか、地域の福祉向上を目指してボランティア活動にも取り組んでいます。その一つとして、春と秋の「会食サービス」があります。ひとり暮らしの高齢者の方を集い、食事会を開くものです。その目的は、ひきこもりがちな高齢者の方に交流の場を提供することと、食事をしながら日ごろの悩みなどを気軽に話してもらおうという狙いがあります。

また、お盆前には、地域の方の協力を得て、体の不自由な高齢者の方の家の草刈りなども行っており、とても喜んでもらっています。

ただし、民生委員の活動にも限界はあります。特に今年の冬によ

うに豪雪に見舞われると、高齢者世帯の除雪は民生委員の力だけで手に負えるものではありません。日ごろから、地元を離れている親族の方と連絡体制を確保しておくことがいかに大切かを実感したところです。

中津川地区に限らず、高齢者が増えている現状にあって、誰もが住み慣れた土地で安心して暮らしていくには、将来的には高齢者が共同で生活する施設があってもいいのではないかとも思っています。いずれ、高齢者が高齢者を支え合うことが必要だからです。

これからも中津川地区の民生委員6名が力を合わせて、いつまでも安全で安心して暮らせる地域づくりに努めていきます。

民生委員・児童委員&主任児童委員

インタビュー

民生委員・児童委員は具体的にどんな仕事をしているのでしょうか。委員の方から現在の活動や今後の課題などについて話を伺いました。



主任児童委員

寒河江 秀憲さん

Sagae
Hidenori

さがえ・ひでのり◎1961年8月、高峰生まれ。99年6月より西部地区担当民生委員・児童委員就任。07年12月より主任児童委員就任。手ノ子小PTA会長なども務める。職業は建築士。高峰在住

温かいまなざしで子どもたちを見守ろう

私ともう一人の主任児童委員・後藤仁さん（菽生）と役割を分担しながら活動に当たっています。主任児童委員は、子どもの福祉に関することが主な仕事になりますが、民生委員・児童委員の皆さんとは情報を共有し、連携を欠かさないようにしています。

保護者の方から子どもに関する悩みの相談を受けるときは、決して目上視線にならずに、敬意を払ってお話を聞くように心がけています。子どもにとって何が最善なのかを一緒に考え、保護者の方が自主的に行動し、問題を解決できるようにできれば理想的だと考えています。

ひきこもりなどの問題は、家庭に原因があるケースが多いように

見受けられます。さらに保護者に相談相手がないことで、事態が放置されてしまっていることもあります。最近特にプライバシーの意識の高まりで、家庭内の問題に介入するのは難しくなっていますが、できるだけ早く関係を持ち、問題が大きくなる前に解決の方向に導いてあげたいと願っています。どうか、子どものことで悩みなどがありましたら、気軽に声をかけていただきたいと思います。

また、地域の皆さんには、周りで引きこもりの児童・生徒がいましたら、子どもたちを温かいまなざしで見守ってあげてください。子どもが社会へ自立するためには、家庭だけではなく、地域の支えも不可欠だと考えるからです。

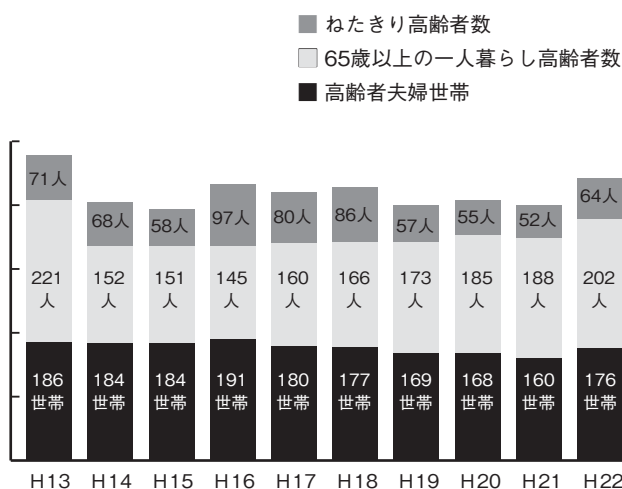
誰もが安心して暮らせる地域を目指して

民生委員・

児童委員の課題

高齢者世帯の増加、子どものひきこもり、低所得世帯の増加など、地域または家庭の悩みは多様化しています。そのような現状で、民生委員・児童委員の役割はますます大きくなりつつあります。

町内におけるねたきり老人・ひとり暮らし老人などの状況



(資料/町健康福祉課福祉室)

ますます高まる役割

上記のグラフは、町内におけるねたきり高齢者・一人暮らし高齢者・高齢者夫婦世帯の状況を示したものです。グラフからわかるとおり、一人暮らしの高齢者数は増加傾向にあり、今後も高齢社会が進むことが予測できます。それは同時に、民生委員の役割がますます重要になることにもつながります。

高齢社会の課題に限らず、現在の社会においては、高齢者や児童への虐待、ひきこもり、家庭内暴力、母子・父子家庭、低所得世帯の増加など、抱える問題は数多く、その原因は複雑になっています。

問題の解決のためには、心に問題を抱えている人々を少しでも早く発見し、相談・支援することが大切であるとされ、その役割が民生委員・児童委員に期待されています。

把握が難しい家庭の問題

しかし、多くの場合、家庭内の問題であるため、外からは実態は見えにくく、民生委員・児童委員が正確に状況を把握するのは難しいのが現状です。問題を発見したとして

も、個人やその家族が解決すべきことなのか、それとも社会的な制度を使って、援助すべきかどうか難しい判断に迫られることもあります。

民生委員・児童委員は、常に当事者との粘り強い話し合いを続け、信頼関係を築きながら、相談と支援に当ることになります。

さらに昨今、民生委員・児童委員の活動を難しくしているものの一つに、個人情報保護やプライバシーの意識の高まりがあります。当事者からの相談や支援の要請がない限り、民生委員・児童委員が家庭や個人に介入することは容易ではありません。当事者から「放っておいてほしい」となれば、問題に立ち入ることはますます難しくなります。

地域住民との協力が重要

しかしながら、課題を抱えている家庭は特に、近隣住民と交流がない場合や地域の中で孤立している場合が少なくありません。そのため民生委員・児童委員が近隣の住民からの情報を通して、その家庭の内情を初めて知ることもあります。

そのような家庭を地域で見

守っていくため、民生委員・児童委員が同じ地域に住む住民として、相談役となり支援していきます。同時に、地域住民への協力の呼びかけによって、問題を抱えた家庭と地域との「つながり」をつくる役割も担います。

また、民生委員・児童委員が一人で対応するのが複雑で困難な場合は、行政、部落などの自治会、社会福祉協議会、ボランティア団体など様々な組織の協力を得て活動を展開することになります。住民がよりよく生活できる福祉の地域づくりには、地域住民や関係団体との協力は欠かせないのです。

災害時にも頼れる存在

近年、民生委員・児童委員の役割が大きく注目されたのが、平成19年の新潟県中越沖地震のときでした。高齢者や障がい者などの災害弱者の安否確認に民生委員・児童委員が大きく貢献したことがマスコミなどで報道されたのです。日ごろの職務の遂行が、災害時に役立つ事例といえます。民生委員・児童委員がいかに自分たちの地域にとって重要な存在かがわかります。

リーダーに聞く

「ありがとう」の言葉は 私たちの活動の大きな励み

町民生委員児童委員協議会会長

菅野誠一さん



かんの・せいいち◎1950年3月、中生まれ。89年12月より沖地区担当民生委員・児童委員就任。01年12月より町民生委員児童委員協議会会長就任。現在は、長井西置賜地方民生委員児童委員連絡会副会長、山形県民生委員児童委員協議会理事も務める。職業は農業。趣味は運動すること。中在住

家庭で抱える悩みが多様化

私が民生委員・児童委員になった20年前に比べて、現在は、高齢者世帯の増加、低所得世帯の増加、子どもの不登校問題など、それぞれの家庭で抱える悩みは多様化し、その分、民生委員・児童委員の仕事も増えてきているのが現状です。

さらに今年の豪雪で、高齢者世帯の除雪は大きな課題であることが浮き彫りになりました。高齢者の見守りには、地域と行政との連携があらためて重要だと実感しました。

本町では数は少ないものと推測しますが、高齢者や児童への虐待など命にかかわる深刻な問題も見逃すわけにはいきません。近年は、プライバシーの意識が高まり、周囲から「生活が大変そうだ」との情報が入っても、本人からの相談がない限り、家庭の問題に立ち入ることが難しくなっています。小さな悩みが大きな問題に発展することもあります。ひとりで悩みを抱えずに、どうか気軽に私たち民生委員・児童委員に相談ください。

仕事と収入の安定が不可欠

一方、子どもたちの置かれている環境も大きく変わってきているように見受けられます。「親の言うことをきく」「人の話は最後までしっかり聴く」など当たり前前のしつけが不足しているの

が気になります。原因は、保護者の方が高齢な子どもへの教育に手が行き届かないことがあるのではないのでしょうか。共働きの夫婦が当たり前の中で、非正規雇用であったり、賃金カットなど仕事への不安を常に抱えています。安定した仕事と収入は、家庭の安定の大きな要素の一つです。行政の施策が待たれ、すぐに解決できる問題ではありませんが、経済的な低迷が社会不安につながっていると個人的に感じています。

継続して任務にあたる町の委員

そんな中でも本町の民生委員・児童委員の皆さんは本当に一生懸命がんばっています。2期、3期以上務めてくださっている委員が多いたるのが本町の特徴です。他市町では、委員のなり手が不足し、1期で交代する方が多いと聞きます。住民の方にとっては、同じ民生委員・児童委員の方が継続して担当していることは信頼関係を築く上でメリットが大きいと思いますし、委員にとっては責任感を持って仕事に当ることができます。

住民の方から「ありがとう」「助かりました」と言ってもらえたときに、私たち委員の喜びであり、仕事の励みとなります。

これからも福祉に関する知識を高めながら、民生委員・児童委員同士が支え合い、職務に取り組んでいきます。

民生委員

児童委員のチカラ

皆さんの地区の 民生委員・児童委員を紹介します



後藤昇平さん
財津堂



手塚房夫さん
叶内・坪沼・五反田・高柳・二本松



菅野誠一さん
沖



手塚勝助さん
中ノ目北



片桐天山さん
町西



二瓶秀基さん
十文字・上野



伊藤佐市さん
下椿・辻・諏訪・小原



土屋 淳さん
中西



山岸美枝子さん
中ノ目南



井上克夫さん
石原



舟山嘉藏さん
中郷・上郷・野山



伊藤キミ子さん
椿第一・厚生



長岡正平さん
中北・酒町・北酒町



宇津木啓子さん
高野寺分・深淵西・深淵東



木村栄子さん
萩生町(いいでハイツ含む)



若山賢一さん
北上野・下野



上田 太さん
駅前・上野・坂ノ下



関 敏美さん
谷地田・吉長・旭



細谷芳弘さん
新田・南新田



伊藤一則さん
町上

地域の福祉を支える人たち

皆さんは自分の地区の民生委員・児童委員が誰かご存知ですか？ 困りごとなどがありましたら、1人で悩まず身近な民生委員・児童委員の方にご相談ください。きっとあなたの大きな助けになるはずです。



五十嵐あいさん
川内戸・白川



山口泰子さん
宇津沢・遅谷



五十嵐真さん
町中・町下



舟山真知子さん
松原



須貝周一さん
昭和・下町



後藤 仁さん
主任児童委員



安部数幸さん
広河原・小屋



元木ヒデ子さん
八幡・落合・町上



井上良夫さん
西高峰・中通・橋本



鈴木久子さん
東山・上町



寒河江秀憲さん
主任児童委員



井上國雄さん
岩倉・岳谷



鈴木いせ子さん
上原・数馬



井上文子さん
西向・東向



横澤勸嗣さん
中洞・大旦・下川原

※氏名の下の地名は担当地区です。主任児童委員は、町内全域を担当します。

民生委員・児童委員に関する問合せ先

町健康福祉課福祉室 ☎86-2233
民生委員児童委員協議会事務局
(町社会福祉協議会内) ☎72-3353



岡 桂さん
下屋地



小関恵子さん
向原・向原北・荻



遠藤善夫さん
上代

にぎわい再現プロジェクト委員会 2年間の活動報告

にぎわい
再現!



平成21年7月に開催された「いいで未来号」

一昨年4月に発足したにぎわい再現プロジェクト委員会は、間もなく委員の任期満了となる2年目の節目を迎えようとしています。これまでの委員会の活動の歩みや今後の展望などについて報告します。

13名の有志で発足

平成21年4月21日、町の「にぎわい再現」を目指して、「にぎわい再現プロジェクト委員会」が発足しました。

委員には、「住む以上はよい町にしたい、そして次の世代の人たちに残したい」などの動機でまちづくりに意欲ある20～40歳代の有志13名が集まりました。

毎月1～2回の頻度でこれまで30回の委員会を行い、町のにぎわいについて話し合いと活動を重ねてきました。

いいで未来号を実施

一昨年7月には、初めての主催事業として「いいで未来号」を実施しました。町が大好きな若者36名が集まり、新潟市から小樽市間の洋上で「町の夢」を語り合いました。

「いいで未来号」では、参加者からたくさんさんの「夢」が出され、子どもの医療費の無料化などの子育て支援、障がい

者の福祉事業所「でんでん」の開所、めざまの里まつりでの「獅子の競演」の復活など、町が実施することが望ましいものについては、町の施策に数多く反映されました。

にぎわいとは何かを議論

委員会では「町の夢」をまとめながら、委員会で行う今後の活動について話し合いを行ないましたが、その中で「にぎわい」とは何だろうという疑問が浮かび上がりました。町の「にぎわい」、地域の「にぎわい」、商店街の「にぎわい」、祭りの「にぎわい」、家庭での「にぎわい」など、さまざまな場面で「にぎわい」が考えられる一方で、「これ

がにぎわいだ」というものは人それぞれで異なります。実際に、「にぎわい再現」という同じ志を持った委員でも、それぞれが考えている「にぎわい」は必ずしも同じではありませんでした。

委員会では「にぎわい」と

いう漠然とした言葉の中から「委員会としてのにぎわい」を見据えるための話し合いを行ないました。

「交流」をテーマに活動

話し合いでは、「にぎわい」には笑顔が必要だ。安心できないならば「にぎわえない」。一人では「にぎわい」にならないなどの意見が出され、「いいで未来号」でも「さまざまな人が気軽に集える場所や機会が欲しい」という意見が数多く出されたことを踏まえ、「交流」をキーワードにして活動を行っていくことが決まりました。

昔は農業の方が多く、容易に集まって地域の行事に参加することが当たり前でしたが、今はそれぞれの職業やライフスタイルが異なり、交流することが難しくなってきたかと思われま

す。委員会では、「交流」をキーワードとしながら、地域の将来と自分たちの未来を重ね合わせて、自分たちでやれることは何かを語り合いながら活動してきました。

次の課題への挑戦

委員会は発足してまもなく



委員会の話し合いの様子

2年が経過し、来年度から新たな局面を迎えます。

委員会の活動

を通じて、さまざまな人と出会い、町には自分たちと同じように町をよくしたいと願い、そして、さまざまな分野で活躍している人たちがたくさんいることをあらためて知りました。

しかし、今はそれぞれがばらばらに活動している状態です。それぞれの点をつないで「線」にし、さらに「面」にすることで、大きな力を発揮できると思います。委員会では、そうした人たちとの交流の輪を広げたいと考えています。

また、委員会で行なう活動は、一過性のイベントではなく、普段の生活の中に「にぎわい」を感じられるような活動が大切です。委員会は発足して2年と、まだ芽吹いたばかりの段階ですが、挑戦する気持ちをお大切に、課題に向き合い自分たちで行動する活動に取り組んでいきたいと考えています。

INTERVIEW

委員の皆さんから 2年間を振り返って



やし ま ま さ か ず
屋嶋雅一委員

萩生・48歳

プロジェクト委員になり、あっという間の2年間でした。議論が行き詰ったこともありましたが、苦勞の中から委員同士の絆も生まれ、町のにぎわいのために、みんな必死でした。その分、目的が実現できたときの達成感は、苦勞を忘れ、大きな喜びがありました。



う め つ け い い ち
梅津啓一委員

萩生・37歳

2年連続で実施した「いいで未来号」では多くの方と交流を深めることができました。幅広い年齢層の人たちと、抱えている課題などいろんな話を聞いたことはとても有意義でした。未来号で出たアイディアは委員会にとっても大きな財産となりました。



い と う し づ か
伊藤志津可委員

椿・29歳

人任せではなく、自らが考え行動し、少しでも豊かに楽しく生活できるように行動することが大切だと思いました。プロジェクト委員会で学んだことを生かし、「小さなことでもまずやってみる！」をモットーに、町民として誇りをもって生活していきたいと思えます。

HISTORY

主な活動の軌跡



- いいで未来号（平成21年7月開催・北海道）
若者が洋上で町の未来を語り合う機会
- てくてくらぶ（平成21年10月～）
気軽に集い歩く場所の提案
※関連活動として、ウォーキング教室、トレーニング器具の使い方講習を開催
- にぎわいテント（平成21年11月、平成22年9月・11月開催）
イベント会場で集い憩える場所の提供
- いいで未来号Ⅱ（平成22年7月開催・秋田県）
町から離れて交流を広げる機会
- ドラムサークル（平成22年9月・11月開催）
音楽を通じた交流
※にぎわいテントと同時開催
- 復刻版！椿劇場（平成22年9月開催）
昔懐かしい雰囲気、お年寄りから子どもまで集い楽しめる一夜限りのイベント
- プロジェクト委員会（平成21年4月～平成23年1月・合計30回開催）
にぎわい再現についての話し合いと活動

にぎわい再現プロジェクト委員会

第2次新メンバーを募集します

委員会では新たに「にぎわい再現」の活動を行っていくメンバーを募集します。

にぎわい再現には、町づくり、将来の町を考えるあなたの夢と希望と行動が必要です。自由な発想で話し合い、そして行動して、にぎわいを実現しよう！

- ◆活動内容／にぎわいあるまちづくりへの思いを語り合い、にぎわいの実現に向けて取り組みます。そのため、月1～2回、夜に会議を行ないます。
- ◆募集対象／19歳から49歳までの意欲ある方で、町内外を問いません。
- ◆留意点／任期は2年です。無償ボランティアです。応

募者多数の場合や年齢構成に偏りがある場合には、面接などにより調整させていただく場合があります。

- ◆応募方法／指定の応募用紙にご記入いただき提出してください。※応募用紙は、総務企画課プロジェクト推進室にて配布のほか、町のホームページからも取り寄せることができます。
- ◆応募締切／2月28日(月)まで
- ◆応募・問合せ先／役場総務企画課プロジェクト推進室
TEL72-2111内線230・232 FAX72-3827
E-mail : i-project@town.iide.yamagata.jp

100歳おめでとうございます

長寿を祝福し、町から賀詞と祝金を贈呈

1月6日、数え年で100歳を迎えられた下記の6名の方に町から賀詞と祝金が授与されました。後藤町長が、各お宅を訪問し、本人または家族の方へ手渡すと共に「ずっと元気でさらに長生きされますことを願っています」とお祝いの言葉を伝えました。



Suzuki Masa

鈴木まささん

明治45年1月生まれ・中

朝食をしっかり食べてから、新聞をすみずみまで読むのが鈴木さんの日課。身の回りのことはほとんど自分でこなし、天気の良い日は草むしりに汗を流すことも。「過去と将来のことを考えながら一日一日をしっかり過ごすことが大切」と話されます。

松山せいさん

明治45年1月生まれ・椿

小さいころから兄弟の子守、農業、ごみ上げなど親の仕事を手伝ってきたという松山さん。「若いころの苦勞が、今日までの元気な体を与えてくれた」と話されます。体をしっかり動かすことと、友達との会話を楽しむことが長生きの秘訣だそうです。



Matsuyama Sei



Otomo Setsu

大友せつさん

大正元年10月生まれ・川内戸

大友さんは歌が大好き。親からは、「腹が立つときは大声を出さず、節をつけなさい」と教えられ、苦勞の時代も歌を歌って自分自身や周囲の人たちを励ましてきました。長生きの秘訣をお聞きすると「優しい家族のおかげです」とにっこり。

高橋ゑいさん

大正元年8月生まれ・小白川

高橋さんは、食べ物に好き嫌いがなく、3食しっかりと食べることが元気の秘訣だそうです。高校生のころは、当時はまだ珍しかったバスケットボールの選手でした。山形市での大会で活躍したことが大切な思い出。今は、カラオケを歌って元気を保っています。



Takahashi Ei



Umesawa Taka

梅澤たかさん

大正元年10月生まれ・椿

梅澤さんの長生きの秘訣は、「きれいな水を飲んで育ったこと」だと話されます。毎日の朝食には、納豆みそとヨーグルトのような乳酸菌の食品を欠かさないそうです。天気の良い日は外を歩いて健康づくり。また、川柳を作ったりして過ごされてきました。

小浦キヌさん

大正元年10月生まれ・萩生

小浦さんは、魚・野菜・牛乳・卵とバランスの取れた食事を心がけています。少量ながらも夕飯時には家族と一緒にビールを楽しむことも。趣味は畑仕事。元気の秘訣をお聞きすると「健康には毎日体を動かすことが大切だよ」と余裕の笑顔が返って来ました。



Oura Kinu

KEY PERSON'S VOICE

長井警察署長感謝状を受賞した町交通安全母の会会長

伊藤喜和子さん

いとう・きわこ 黒沢



12月28日、伊藤喜和子さん（黒沢）は、「交通全母の会」を通じた長年の交通安全活動の功勞により長井警察署長感謝状を受賞しました。伊藤さんからこれまでの活動や今後の抱負などを伺いました。

09年からは県の連合会会長に就任され、昨年7月には「山形県交通安全母の会大会」が、町民総合センター「あ～す」を会場に行われました。県内市町村から多くの会員の方が飯豊町に集い、「交通安全は家庭から」の基本理念を確認し合うことができました。

伊藤さんには、昨年5月からさらにもう一つ役職が加わることとなりました。内閣府が所管する(社)全国交通安全母の会連合会常任理事に。全国大会は東京都の国立劇場で、昨年12月に行われ、伊藤さんは全国から集まった会場の約1,500人の母親と共に「子どもたちを交通事故から守る」決意を新たにしました。

「残念ながら、全国交通安全母の会連合会は、いわゆる『事業仕分け』によって今年度の解散が決まってしまうました。しかし、大切なのは地域の草の根運動の継続だと考えます。地域でできることは何かを、会員の皆さんと一緒に考えながら、これからも交通安全のまちづくりに取り組んでいきたいです。それが今の私の生きがいでもあります」と伊藤さんは、時代の逆境に屈せず、今後の活動にも意欲的です。

交通安全のまちづくりは、私の生きがい

伊藤喜和子さんが、「飯豊町交通安全母の会」の会員になられたのは、1972年のことで29歳のときでした。部落長から「高齢になった現役の方と交代して務めて欲しい」と依頼されたのがきっかけです。

「仕事と育児をしながら務まるかなと、心配でしたが、引き受けたからには精一杯やろうと…。そしたらもう40年近くなってしまいました」と伊藤さん。

99年には町の会長に就任し、会員の皆さんやそのほか交通安全に携わる団体・行政機関と協力しながら、交通安全のまちづくりに努めてこられました。

平成22年度町総合体育大会
総合得点報告

町総合体育大会は、昨年中に8種目の競技が繰り広げられました。試合結果の得点などにより、今年度は萩生地区が345点の総得点を獲得し、総合優勝となりました。そのほかの結果は右表のとおりです。

種目	ソフト ボール 男子	ソフト ボール 女子	ゲート ボール	Gゴルフ 男子	Gゴルフ 女子	バレー ボール 6人制	バレー ボール 9人制	卓球	加算点	総得点	順位
中	0	0	25	25	0	0	0	40	0	90	8
萩生	40	50	20	45	40	50	40	50	10	345	1
黒沢	30	0	15	15	0	40	40	0	0	140	7
椿	50	40	50	50	45	45	10	35	10	335	3
東部	45	40	45	35	35	30	30	35	10	305	4
小白川	30	45	40	30	50	40	50	45	10	340	2
手ノ子	40	0	35	40	0	0	30	20	0	165	6
高峰	30	0	30	20	0	30	45	20	0	175	5
中津川	0	0	0	0	0	0	30	35	0	65	9

※全種目出場したチームには10点が加算されます。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線224



町消防出初式

無災害の1年間を願って

1月9日、町民総合センター「あ～す」で、町消防出初式が行われました。消防団員や関係者など約170名が参加。初めに今年1年間の無災害と無事故を全員で祈願し、その後、あ～す駐車場に会場を移して、観閲、火伏せ放水、分列行進などが風雪の中堂々と実施されました。式辞の中で後藤町長は、「団員一人一人の力を発揮して地域の防災力となるよう期待しています」と消防団員の皆さんに呼びかけました。



「いいでファンクラブ」の集い

ダニエル会長と雪を楽しむ



1月15日と16日の両日、白川荘で、「いいでファンクラブの集い」がありました。県内外の会員12名とダニエル・カール会長が参加。郷土料理に舌鼓を打ったほか、スノーモービル、白川集落のさいとう焼きへの参加、そば打ちなど、たくさんの体験プログラムが組まれました。祖父母と一緒に参加した茨城県の北条愛奈ちゃん(小学2年)は、「自然の中での雪遊びはとっても楽しいです」と感想を話してくれました。

第37回南房総市七浦小・第一小交流事業

よさこいソーランで歓迎



1月9日からの3日間、千葉県南房総市七浦小と第一小との交流事業が行われました。七浦小5年生13名が来町し、第一小5年生28名と交流しました。初日の歓迎式典は、飯豊少年自然の家で行われ、第一小の児童がよさこいソーランを踊ってお出迎え。七浦小の児童からは「雪がたくさん積もっていてびっくりしました。雪国のいろんな遊びや風習を体験したいです」と目を輝かせて話してくれました。



置賜農業高等学校飯豊分校ヤマユリ根創作料理販売

高級食材ヤマユリ根がたっぷり

2月27日までの期間限定で、置賜農業高等学校飯豊分校の生徒が考案したヤマユリ根創作料理「あげびざ」が白川荘で提供されています。料理指導に携わってきた(株)緑のふるさと公社、菅野衆治料理長の助言で販売が実現。具には中津川産ヤマユリ根をふんだんに使用し、トマト・牛スジ・あんこの3種類が楽しめて一皿800円。生徒の島貴孝幸さん(3年・米沢市)は、「お客様がおいしそうに食べてくださったので、うれしいです」と感想を話してくれました。

白樺地区川柳カルタ取り大会

ユニーク川柳もお目見え



1月29日、白樺地区公民館で川柳カルタ取り大会がありました。カルタに使われた川柳は、第二小の児童が創作したもので、中には、「学校に熊が来ました親子熊」など、昨年の町の話目を詠んだものも。カルタ取り大会に参加した15名の子どもたちは、川柳が読まれ、笛の合図が鳴ると、一斉に走り出し、目的のカルタに飛び込んでいました。会場は終始、元気な笑い声と喝采に包まれていました。

2011 いいで地域史学習会

地域史への関心を深める講座



1月22日、29日、2月5日の3日間、町民総合センター「あ〜す」で、いいで地域史学習会が開かれました。地域史への関心を深めるとともに、歴史愛好家同士の交流を深めようと毎年実施されている公開講座です。初日は、米沢市教育委員会文化課の青木昭博氏を講師に迎え、「戊辰戦争と米沢藩」を演題に講義がなされました。町内外からの参加者約50名は、メモを取るなどしながら熱心に聴き入っていました。



音楽鑑賞・ゆりコーラス
(こどもみらい館)



中部ほのぼのサロンのだんごの木
づくり (中部地区公民館)



町新春賀詞交歓会
(いいで旅館)

直伝おふくろの味


 まるで和菓子屋さんのお菓子のよう
 栗あずき寒天

【材料】

1層目の寒天の材料

◇あずき(缶詰)

◇水

◇粉寒天

2層目の寒天の材料

◇栗(甘露煮)

◇右記の栗甘露煮のシロップ

◇水

◇粉寒天

 ※容器は、縦21^{センチ}×横15^{センチ}×深さ5^{センチ}
 のものを使用
4^{グラム} 250^{cc} 150^{cc} 15^粒4^{グラム} 400^{cc} 400^{グラム}

【作り方】

- ①(1層目)鍋にあずきと水を入れて火にかける。さらに粉寒天を入れてよく混ぜて溶かす。
- ②①を容器に流し込み、冷蔵庫に入れて冷やす。
- ③②がやや固まったら、栗を並べてのせる。
- ④(2層目)栗甘露煮のシロップと水を鍋に入れて火にかける。さらに粉寒天を入れてよく混ぜて溶かす。
- ⑤④を火から下ろし、粗熱を取ったら③の上に流し込み、冷蔵庫で1時間以上冷やして出来上がり。

 簡単に作れて、お客様のお茶
 請けに重宝します

 小白川地区
 食生活改善推進員
 五十嵐利子さん

新しい寒天のレパートリーを増やそうと、調理師の娘に相談したところ、紹介してくれたのがこちらの寒天でした。

見た目がとても上品で市販の和菓子に引けをとりません。お茶請けでお客様にお出しするととても喜ばれます。また、材料は一年中お店で扱っているものばかりなので、どの季節でも作る事ができ、重宝します。

料理のポイントは、2層目の寒天を流し入れるタイミングです。1層目が固くなり過ぎると2層目がくっ付きにくくなります。「栗が沈まない程度の固さ」になったら2層目を流し込む目安にしてください。また、最後に盛り付けのことを考え、栗は等間隔に並べると良いでしょう。あずきと甘露煮のシロップで十分甘さは出ますが、お好みで砂糖を加えても構いません。



こどもみらい館の予定表 (2月・3月の日程)

2月15日(火) 10:30～	あそびの広場
24日(木) 10:30～	かんがるー広場
3月1日(火) 10:30～	あそびの広場
3日(木) 10:30～	ひなまつり (要予約)
9日(水) 10:30～	おはなし広場
10日(木) 10:30～	かんがるー広場
11日(金) 10:30～	交通安全指導

ひな祭り ※※※※ (要予約)

3月3日(水) 10:30～
こどもみらい館

お申込みは2月25日(金)まで



episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

親子のスキンシップ向上に 「スポーツのススメ」

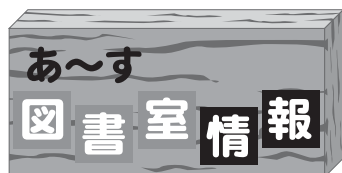
どうすれば子どもとずっとスキンシップを深めることができるのか？ そんな相談を受ければ、私は「親子で共通の楽しみを持つこと」と答えた。

特にスポーツは効果的だ。できれば、小さいうちから親子で一緒にスポーツに打ち込みたいもの。見よう見まねで楽しむ子どもの姿は初々しく、親も笑顔になり、家族の会話がぐんと弾む。弟、妹も自然と同じスポーツに興味を持つようになってくる。やがて子どもたちが試合に出場するようになれば、親子の楽しみがまた増える。

スポーツは、あいさつや片付けなど大切なしつけも教えてくれる。どれも子どもたちにとって大切なことばかり。そして気づけば、親子の思い出がたくさんできているはず。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

「みてても、いい？」

礒みゆき/作 はたこうしろう/絵
ポプラ社

きつねは、あるとき、自分をじっと見つめるうさぎの存在に気づきます。はじめは邪魔くさいと思っていましたが、次第に誰かが見ていてくれることの喜びを感じ始めて…。



児童図書

「カンカンしょうぼうしゃ しゅつどう」

視覚デザイン研究所/作
視覚デザイン研究所

動物たちが住む「みなみまち」の消防署の小型ポンプ車・ポンパのパトロールと、仲間の消防車の活躍を描いた絵本。ポンパの装備品探しも。

一般図書

「やぶへび」

大沢在昌/著 講談社



金なし女なしで迎えた、元刑事・甲賀悟郎40歳の年末。そこに「奥さんを保護しました」という電話が。借金苦で戸籍を売り偽装結婚した中国人女性が、記憶喪失の疑いがあるという。悟郎は「見知らぬ妻」と初めて会うことに…。

一般図書

「KAGEROU」

齋藤智裕/著 ポプラ社



職を失い、ビルの屋上から身を投げようとしたヤスオは、黒尽くめの服を着た不気味な男に引き止められる。男はヤスオの臓器を高額で購入すると言い…。「命とは、人間の価値とは何か」という深遠なテーマに鋭く切り込む意欲作。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



シリーズ第1弾：スポーツ少年団

わかくさミニバスケットボールスポーツ少年団

- ◆監督／安部良則さん(長井市)
- ◆指導者／青木智和さん(中)
小松和浩さん(長井市)
- ◆団員／小学生12名
- ◆練習日／毎週月・木曜日(18:30~20:00)

●スポーツ少年団入団などのお問い合わせは、町教育委員会内スポーツ少年団事務局まで☎72-3086 (町民スポーツセンター)

- ◆練習場所／第一小体育館
- ◆団員募集対象／町内小学生
- ◆クラブのピーアール

わかくさスポーツ少年団は、第一小、第二小、添川小とちがう校区の子どもたちが一緒になってバスケットボールに汗を流しています。みんなとても仲がよく、元気に走れるのがチームの特色。指導者の皆さんは、「努力してできるようになったときの達成感を体験して欲しい」と願います。外は吹雪でも、今日も体育館の中では、子どもたちの元気な掛け声がこだまします。

安部監督にとって
バスケットボールとは…



体力・精神力・集中力
そして広い視野の
ヒラメキが養える

◀安部良則監督

連載 随想 町長の思つて歩き

「結婚のすすめ」

後藤 幸平

独身女性という言葉には何ともいえない魅惑の響きがある。基本的に自由の身であり可能性に満ちている。先に結婚した友達の話や家族の日常から感じる家庭生活の実態は、バラ色のもとはとても思えない。しかし、そんな不安を打ち消す男性が誰か一人はいるはずだ。

一方の独身男性。独身女性ほどの心ゆさぶる響きには欠ける。女の気を惹くような行いは男のすることかと、独酌で熱燗をのどに流し込む姿が目につく。親父やお袋も年をとったし、そろそろ孫の顔でも見せてやりたい。一緒にこの坂を越えて行こうと肩をたたき合って歩いていける相手がほしい。ただ仕事に人付き合いに、忙し過ぎた。

以前は仲人がいた。今では自分で選ぶのが常識なのだろうか。自然に巡り会い結ばれるとの期待感。だがチャンスは多くない。

別の事情もある。一人っ子だったら父や母の老後を誰が見るのか。自立して自分の力で生きてゆこうと。そんな人間模様が広がっている。

アラサーとかアラフォー、アラカンまである。それぞれ三十代、四十代前後、アラカンとは還暦前後の意味だ。年代を表す言葉にアラウンド、その年代あたりという言葉が冠につけて婚活や生活文化の傾向を表現している。結婚への考え方は、現代ではそれほど自由で幅広く、役場などの行政がかかわれるテーマではないとの意見は多い。

しかし、このまま晩婚化やシングル化が進めば人口構成のアンバランスが社会をおかしくするとの危機感があり、現代人共通の緊急課題となった。そして、「行政の婚活支援」は過熱気味なのである。わが町も例外ではなく深刻な課題だ。

社会の安定のために結婚をすすめているのではない。未知なる者同士が生涯を共に歩もうとする決心が二人を成長させ、新しい世界を広げる。厳しい世間からいたわり合う慈愛が生まれ、幸せになれるからだ。

それぞれの人生と出合い。結婚について語り合ってみよう。



子ども予防接種週間のお知らせ 【BCG・三種混合・麻しん・風しんなど】

☎町健康福祉課健康医療室
☎86-2338

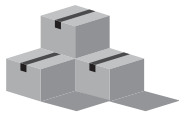
感染症から子どもを守ろう！

インフルエンザのようにウイルスは型を変えて突然私たちの健康に被害を与えます。衛生管理と共に予防接種も効果的な予防策の一つです。特に抵抗力の弱いお子様には、忘れずに法律で定められた予防接種を受けさせ、健康な生活を守ってあげてください。

なお、接種する際は、希望する医療機関へ必ず予約してから受診してください。また、下記以外にも接種できる医療機関はございますので、町健康福祉課健康医療室までお問い合わせください。

近隣の協力医療機関

所在地	医療機関名	3月1日(火)		2日(水)		3日(木)		4日(金)		5日(土)		7日(月)	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
町内	さゆり内科歯科クリニック ☎86-3056	●		●		●	×	●		●	×		●
	町国保診療所 ☎72-2300	×		×	● 16:00~	×		×	● 16:00~	×		×	● 16:00~
長井市	吉川記念病院 ☎87-8000	●		●		●		●		●	×	●	×
	伊藤内科クリニック ☎88-5566	●		●		×		●		×	×		●
	さとう小児科医院 ☎88-2662	●		●	×	●		●		●	×		●
	仁陽堂外田医院 ☎84-2004	●		●		●		●		●	×		●
	外田医院 ☎84-2016	●		●		●	×	●		●	×		●
	なかさとこどもクリニック ☎84-8778	●		●		●		●		●	×		●



住所の変更に伴う、異動の手続きについて

☎役場住民税務課住民室
☎72-2111内線120・123・127

新天地での就職・進学先などが決まる時期です。春から飯豊町で新たな生活を始める方や、親元を離れて進学・就職する方も、引っ越すときは、役場にどんな届出が必要か、今から確認しておけば安心です。

転入届

飯豊町に住み始めてから14日以内に、前住所地から交付を受けた「転出証明書」を持って転入届をしてください。

- 届出期間／飯豊町に住み始めてから14日以内
- 手続きに必要なもの／転出証明書、印鑑、交付を受けている場合は年金手帳など
- 住民票・印鑑登録証明書について／転入届が終了すれば、すぐに住民票を交付できます。印鑑登録も同時に登録・申請すれば交付することができますので、登録する印鑑をお持ちください。
- 会社を退職し、町へ転入する方へ／国民健康保険と国民年金の加入手続きもあわせてすることができます。会社から交付される「離職票」または「健康保険・厚生年金資格喪失証明書」をご持参ください。

転出届

飯豊町からほかの市町村に住所を変更するときの手続きです。あらかじめ転出先の住所を確認の上、住民税務課住民室の窓口までお越しください。窓口で「転出証明書」を交付します。

外国人登録をされている方は、本人（16歳未満の方は家族の方）が、外国人登録証明書を新しい居住地の市区町村へ提出し、変更登録申請を行ってください。ただし、国民健康保険証をお持ちの場合は、必ず役場に返還してから転出してください。

- 届出期間／①転出することが確定した後、その場所を去るまでの間 ②転出後、14日以内
- 手続きに必要なもの
印鑑、交付を受けている場合は印鑑登録証、国民健康保険証、住基カードなど

上記の届出には、本人確認できる身分証明書が必要です。
運転免許証など国・地方公共団体が発行した身分証明書をご持参ください。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

**置賜選抜工芸展
～おきたまの作家たち～**

置賜一円で活躍している工芸作家の作品およそ100点を集めた展覧会を開催します。

- ◆日時／3月17日(木)～22日(火)
10:00～18:00
(最終日は14:00まで)
- ◆会場／よねざわ市民ギャラリードーム
- ◆参加費／無料
- ◆展示作品
陶芸、裂織、木工、面、パッチワーク・刺繍、刺し子、スタンドグラス、皮革、人形など
- ◆問合せ先
よねざわ市民ギャラリードーム
☎0238-22-6400

**「未来の山形」について
語り合いませんか？**

AISOHO企業組合では県から受託し、民間としての目線で総合発展計画の普及促進を進めています。その活動の一環として「未来の山形を語ろう会」を開催します。

- ◆日時／2月26日(土) 13:00～15:00
- ◆場所／アクティ米沢(米沢市)
- ◆内容
山形の未来についてみんなで語り合しましょう
- ◆対象
若者、主婦、勤労者どなたでも参加できます。グループでの参加大歓迎
- ◆定員／30名
- ◆参加費／無料(参加者へ粗品あり)
- ◆申込締切／2月21日(月)
- ◆申込・問合せ先
AISOHO企業組合・山形県総合発展計画普及活動プロジェクトチーム
☎090-2995-3274

**雪によるガスの事故を
なくしましょう！**

例年にない大雪です。ガスボンベや周辺の配管が雪に埋まらないようにご注意ください。

屋根の雪下ろしをする際には、軒下のLPガスボンベの周りに雪を落とさないようにしてください。屋根からガスボンベに雪が落ちるとボンベやホースなどが壊れてガスが漏れる恐れがあります。また、ボンベや配管が雪に埋まるとその重みで調整器が折れるなどしてガスが漏れる恐れがあります。

もしガス漏れを発見したら、すぐボンベの元バルブを閉め、近くの電気を消して販売店に連絡してください。

- ◆問合せ先
消防署飯豊分署☎72-2222

炭焼き体験会参加者募集

プロ用炭窯を使って親子で炭焼きを体験します。

- ◆日時／2月26日(土) 9:30～13:00
- ◆場所／ふるさと森林公園内森林組合炭焼き小屋(白鷹町)
- ◆内容
 - 白炭の炭焼き体験(釜出し、木酢液採取など)
 - ドラム缶釜による炭焼き体験(飾り炭づくりなど)
- ◆対象／小学生以上の親子
- ◆参加費
1人500円(昼の汁物、保険料)
- ◆持ち物／おにぎり、飲み物、空のペットボトル500ml、軍手、マスク、防寒着(汚れてもいい格好)
- ◆申込締切／2月21日(月)
- ◆申込・問合せ先／西置賜ふるさと森林組合本所☎86-2310

**ほのぼのサロン実施地区
申し込みを受け付けます**

参加人数・協力体制が整えば、部落単位にこだわらず、複数部落での共同開催ができます。希望する際は部落間で調整の上、お申し込みください。

- ◆申込資格／①65歳以上の方が常時15人程度参加できること ②参加者への事務連絡などで部落からの協力をお願いできること ③会場の借上(予約)に協力してもらえること
- ※公民館使用料、電気料などは実施地区の負担となります
- ◆実施期間／4月中旬～平成24年3月中旬までの週1回
- ◆開催時間／9:30～(2時間程度)
- ◆開催場所／部落(地区)公民館
- ◆事業内容／参加者の希望を取り入れ、年間の予定表に沿って町が派遣するお世話係が事業を行います
- ◆年会費／5,000円(茶菓代など)
- ◆申込方法／名簿(住所・氏名・電話番号を記入)を添えてお申し込みください。名簿は任意です
- ◆申込締切／3月18日(金)
- ◆申込・問合せ先
町地域包括支援センター☎86-2233

**冬の楽しみ満載！
第31回中津川地区雪祭り**

- ◆日時／2月26日(土) 14:00～
- ◆場所／白川ダム湖岸公園
- ◆内容
 - 巨大すべり台大会
 - 開会セレモニー
 - 花火・巨大紙風船打ち上げ
 - 雪上ステージ
 - ヤハハ工口
- ◆問合せ先／中津川雪祭り実行委員会(中津川地区公民館)☎77-2020

こはきのまど
戸籍の窓

(1月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
(黒 沢 渡 部 貴 史さん 南 陽 市 大 浦 沙 織さん 椿 大 澤 清 一さん 中 国 初 艶 晶さん)	

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
高峰 佐藤 惟央りくん	(政 義 光 恵)	
添川 横澤 遙彦くん	(俊 彦 寧 子)	
小白川 高橋 優那ちゃん	(雅 仁 和 実)	
添川 後藤 かがりちゃん	(英 晃 千 佳子)	

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
高峰 橋本 高橋 均さん		83
中 北新田 長岡 千代子さん		85
手ノ子 向原 佐村 みつ子さん		84
萩生 町西 國分 政英さん		71
高峰 東向 高橋 ツヤさん		90
岩倉 伊東 紀知子さん		59
添川 中洞 横澤 光子さん		83
添川 上代 新野 光さん		88
手ノ子向原北 梅津 キクエさん		89
添川 大旦 横澤 隆司さん		70
上原 伊藤 利男さん		84
添川 下町 遠藤 博さん		76

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		1月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,387 (0)	転入	6	
人口	男	3,979 (-1)	転出	4
	女	4,212 (-5)	出生	5
計	8,191 (-6)	死亡	14	

ネットで確定申告を!

- ◆平成22年分の確定申告
 - 所得税/3月15日(火)まで
 - 贈与税/3月15日(火)まで
 - 消費税および地方消費税(個人事業者)/3月31日(木)まで
- ※土・日曜日、祝日において、申告書は郵送や税務署の時間外収受箱へ投函により提出することができます
- ◆e-Taxでの所得税申告のメリット
 - 最高5,000円の税額控除(19年分から22年分の申告で1回のみ)
 - 国税庁のホームページから電子申告
 - 添付書類の提出省略
 - 還付金がスピーディー
- ※e-Taxの利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得、ICカードリーダーの購入などの事前準備が必要です
- ◆問合せ先/長井税務署 ☎84-1810
- 労働保険の加入手続きはお済ですか?**
- 労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称した政府管掌の強制保険です。労働者を1人でも雇用している事業主は加入する義務があります。労働者が業務上被災した場合や失業した場合などに必要な給付を行うなど、職場の安全・雇用の安定を図るために大切な役割を果たしています。
- ◆問合せ先/山形労働局労働保険徴収室 ☎023-624-8225

【お詫びと訂正】1月13日号の17ページ、表彰受賞者の紹介の中に誤りがありました。日本沙漠緑化実践協会会長感謝状受賞の井上泰助さんは、「井上泰介さん」の誤りでした。訂正し、お詫び申し上げます。

**公立置賜総合病院
相談支援センターのご案内**

医療の信頼性を高めるため、患者さんやご家族あるいは地域の方々から、がんを含めた病気や診療に関する「相談支援センター」を開設しています。相談内容が外に漏れることは一切ありません。安心しておいでください。

- ◆相談申込/原則、予約が必要です。下記までお申し込みください
- ◆受付時間/平日9:00~16:00
- ◆相談時間/約30分
- ◆相談料/無料
- ◆申込・問合せ先

公立置賜総合病院医療連携・相談室
☎0238-46-5000 (内線1902)

**Vチャレンジリーグ
男子長井大会**

- ◆期日/3月5日(土)・6日(日)
- ◆時間
 - 5日(土)/第1試合11:00~、第2試合13:00~、第3試合15:00~
 - 6日(日)/第1試合10:00~、第2試合12:00~、第3試合14:00~
- ◆会場/置賜生涯学習プラザ(長井市)
- ◆チケット
 - 前売り/一般2,000円、親子(大人+学生)2,000円、中高生1,000円、小学生500円
 - 当日/一般2,200円、親子(大人+学生)2,500円、中高生1,200円、小学生700円
- ◆チケット取扱窓口/生涯学習プラザ ほか長井市内スポーツ店
- ◆問合せ先
大会運営事務局 ☎85-2188
長井バレーボール協会 ☎85-0931

◇できることなら、面倒なことにはかわりたくない。自分の時間を大切にしたい。——。そう考えるのは自然であり、答めるものではありません。一方、民生委員・児童委員の皆さんは、他人の悩みに深くかわり、その解決のために自分のエネルギーと時間を費やします。「どうして民生委員・児童委員を引き受けたのですか?」。こんな愚問をインタビューでぶつけると、「誰かがやらなければならぬ仕事。人のために働くことは、自分の勉強になり、人間性を高めてくれる」。菅野誠一さんからお聞きした言葉が、頭から離れません。(横山)



飯豊の冬 仕込みの冬

町内唯一の蔵元をゆく
若乃井酒造株式会社



酒の仕込みが最盛期を迎えた

「今年は例年になく豪雪だけど、外気の気温が一定して低いから、酒造りには好条件の年です」。作業場で、白い息を吐きながら杜氏の青木茂一さん（長井市）は、今年の酒の出来を期待する。

町内唯一の蔵元、若乃井酒造（株）では今、酒造りの最盛期を迎えている。酒造りは、雑菌などが繁殖しにくい湿度の低い冬に行うのが基本だ。

同社の年間醸造量は約300石。一石は一升瓶でおよそ100本に相当する。決して大きな方ではない。しかし、「大量生産を目指すよりも、受け継いだ技術と味を守り続けることを優先してきた」と同社の渡部秀子代表取締役（中）は話す。

創業は明治23年。当時、町内にはほかにも多くの蔵元が点在していたが、日本酒の消費が低迷していく中で、次々とその姿は消え、若乃井酒造（株）だけが唯一残った。

飯豊山の伏流水を源とする湧水を使い、こくとうまみのある味わいが、若乃井の酒の魅力だ。「大吟醸」は平成22年全国新酒鑑評会で金賞を受賞。また、純米酒は、さわやかな飲み口で日本酒の魅力を教え

てくれる一品だ。

「若乃井」の名称の由来は、地元の若宮八幡宮のそばを流れる野川の支流に井戸を掘ったところ、清水が湧き出し、その水を使って酒造りを始めたことにある。今も変わらず使われているその湧水を口に含むと、淡い甘さに驚く。

米は山田錦、美山錦、出羽燦々、はえぬきなどを使用し、県内産にこだわる。「水・米・（杜氏の）腕の3つがそろわなければおいしいお酒は造れない」と渡部代表取締役。

さらに本町の自然環境が酒をおいしくしているという。「飯豊町は酒造りに恵まれた水と風土がある」。酒造技術の研究を担う山形県工業技術センターの研究者が、同社に立ち寄った際、太鼓判を押したほどだ。





④



③

Photograph

①酒母に麴、蒸米、水を加えたものが「もろみ」となり、それを搾って酒は出来上がる。搾りたての原酒は、フルーツのような甘い香りがして、透き通る味わいだ ②およそ165kgの米を大きな蒸し釜で一気に蒸し上げる。蒸米は、酒づくりで最も重要な麹菌の繁殖の原料となる ③精米し、米洗いをしている様子。精米は米の外側にある脂肪やタンパク質を取り除くのが目的。大吟醸など的高级酒の場合、約40%も削り落とし「でんぶだけの白米」にする。作業は機械を使わず、すべて職人の経験に基づく手作業 ④蒸米の湯気が、冷やりとした朝の作業場に立ち込める ⑤精米された酒米は、美しい「米の結晶」となった ⑥酒蔵にある貯蔵タンク。1本6,000ℓのタンクが14本並ぶ ⑦ビン詰めされた日本酒。最近では仙台市など都市部にも出荷されているという ⑧杜氏の青木茂一さん。杜氏になっておよそ25年目のベテラン。お客様の喜ぶ顔を思い浮かべて酒造りに打ち込んでいると話す



⑧



⑦



⑥



⑤

しかし、環境が良くとも同社のように仕事のほとんどを手作業で行う酒造りは、容易なことではない。杜氏の青木さんは、酒造りの難しさをこう話す。

「米の水分を調整する浸漬の時間は秒単位で計り、正確さが求められます。また、麹菌を作るときは、温度と湿度を厳重に管理し、24時間体制で目をかけて、発酵を促してあげなければなりません。一つ一つの作業に手を抜かないことが、おいしいお酒ができることにつながるのです」

中津川地区に雪室施設ができた平成10年から同社では、雪室施設で熟成させる酒の製造も始めている。「味にこくがある」と好評で、今では同社の主力商品だ。伝統を守りながらも、新しいことを取り入れる精神も忘れない。

「田舎の小さな蔵元ですが、味を落とさず、良質なお酒をお客様にお届けすること。それが郷土の蔵元を守り続けることにつながるのではないでしょうか」と渡部代表取締役は表情を引き締める。

飯豊の自然と職人の情熱が育んだ新酒が、満を持して店頭に並び始めた。

文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真 / 8枚13ページにおよぶ小坂村検地帳は、現在、町で保管している

Treasures in Iide Town

5 文禄三年小坂村検地帳

selection

平成9年度町有形文化財（古文書）指定

解説

文禄三年小坂村検地帳

置賜地方における太閤検地は文禄3年(1594)、当時会津と置賜を領有していた蒲生氏郷によって実施された。

この検地帳は、現実にはありえない広さの記載もあり、実測によらず申告によって面積・年貢高・作人などを把握する「指出(さしだし)検地帳」であったといえる。

これは、太閤検地が意図するような方針に基づいて、厳密な検地を実施することは困難であり、地侍の土豪勢力を払拭することはできず、指出検地の範囲内に収めざるを得なかったものと考えられる。

文禄三年小坂村検地帳は平成9年10月に町の有形文化財(古文書)として指定を受けた。

豊臣秀吉の天下統一を象徴する史料

小坂村は、白川ダムに水没した中津川の集落の一つです。昭和46年ごろ、建設工事に伴う家屋解体直前、当時役場の企画課に所属していた私と同僚とで、貴重な民俗文化財がないか調査したときに、旧家だった男鹿家から発見されたものです。主人の男鹿久人氏に「考古学上、貴重な古文書であるので、町に残して欲しい」と懇願し叶ったものです。

この検地帳によって、豊臣秀吉の行った天下統一の大事業“太閤検地”が東北の山間地にまで、徹底して行われたことがわかりました。置賜地方には数少ない証拠史料であり、歴史的にとても価値の高いものです。今後も町の宝として大切に保管していかなければならないものだと考えます。

Interview

守り続ける人たち



いいで歴史考古の会会長

井上 俊雄さん
(手ノ子)